

# 信貴山の旅 2021



2021年4月

旅のチカラ研究所 植木圭二

関西在住の友人たちと大阪と奈良の間の信貴（しぎ）山に行ってきた。関西を起点にした1泊2日の温泉旅を紹介したい。

## ■ トントン拍子で決まった小旅行

京都に住む娘のところに用事があって車で来ることが決まったのが2週間ほど前のことで、関西在住の友人たちに声を掛けたら、今回の小旅行がトントン拍子で決まった。

その友人たちとは5年前に私たち夫婦が乗った地球一周の船旅で知り合い、106日間の旅の間ほぼ毎日酒を酌み交わして交友を深めていたメンバーである。

メンバーの中で京都に住む彼が宿を予約してくれて、兵庫に住む彼女が美味しい地酒を持って駆けつけて、大阪と和歌山に住む彼らと私が当日ゴルフを楽しんだ後に買い出しをして、今5人が集まって旅が始まるろうとしている。

今回の旅は満開の桜を見ることも考慮して海ではなく山を選んでくれた。場所は大阪と奈良の間でメンバーが集まり易い信貴山になった。

## ■ 信貴山観光ホテル

今回の宿は「信貴山観光ホテル」、このホテルは信貴山の中腹にあり結構立派な造りをしている。おそらくはそれなりに歴史があるホテルなのだろう。そもそも関東人の私にとっては信貴山も初めて聞く山だが、関西メンバーは旧知のようで昔から信仰の山で有名だという。

午後3時ホテルに集合しチェックインして部屋に入り、まずは温泉に浸かろうと思っていたら、プシュッと缶ビールを開ける音がする。再会を祝してまずは乾杯ということで、私もプシュッとしてプチ宴会が始まる。地球一周の船旅の時にもいつも飲んでばかりいた仲間なので相変わらずのことで驚くこともない。

大浴場は比較的広い内風呂からガラス越しに満開の桜が見える。その桜に手が届きそうなところに露天風呂があり、花見の湯を楽しむことができる。露天風呂の脇には源泉らしき冷泉という表示がある小さな浴槽があって、少し火照った体をクールダウンするのにちょうど良い。これならば1時間でも花見の湯を楽しむことができそうだ。



【信貴山観光ホテルの露天風呂】

### ■ 尽きない旅の話

夕食を終えて、部屋に戻って本格的な宴会が始まる。そしてこのメンバーで飲むとやはり旅の話になる。

誰かが「友人がキャンピングカーを持っているので、それを1カ月間借りて日本一周をしよう」と言い出す。

私は学生時代の日本一周の経験から「1カ月では半周しかできないよ」と言う。

別の誰かが「交代で運転すれば、行ける、行ける」と言う。

さらに誰かが「そうしたら、いつみんな飲むの？」

また別の誰かが「交代で飲むしかないね」と答える。

「やっぱり船旅だね、皆で飲んでいる間に連れて行ってくれる」という声が聞こえる。

別の話題になる。

「植さん、次の地球一周計画はあるの？」と誰かが聞いてくる。

私は「飛行機により地球一周、それもファーストクラスの」と答える。

すると「ファーストクラス！それ一体いくらかかるの？」聞いてくる。

私は「条件によるけど110万円位でファーストクラスの世界一周航空券があるよ」と答えると、それを聞いたみんな目の色が変わった。

別の誰かが「そんなチケットがあったの、日数制限はあるの？」と聞いてくる。

私は「使用期限は1年間だったかな、もちろんエコノミーもビジネスも相応の価格であるよ」、さらに「あとは宿泊費や食費がかかるので、3週間とすると全部で150万円位くらいあれば行けるかな」と答える。

誰かが「宿は安宿で、食事も質素でいいよ、だって機内で高級料理と高級な酒が飲み放題でしょう、さらに美人CAのお酌付きか・・・」などと言っている。

「それセクハラ、非行（飛行）中年だね」という声が聞こえる。

さらに別の話題になる。

「2016年の地球一周からもう少しで5周年、確か4月12日～7月26日なのでその間で何かイベントをやらない？」と私がみんなに振る。

すると「そうか、それなら旅行しかないね、それもみんなでね」と誰かが言う。

別の誰かが「夏ならば北海道でやりたいね」、さらに「いや九州がいい」、「やはり出航した横浜か神戸だよ」、「いやいや仙台や名古屋はどう？関係者も多いよ」などと切りがない。

拉致があかないので「日本列島を一週間くらいで縦断しながら毎日各地で宴会を開くのはどう？」と意見がでる。

「それは面白い、この5人で各地の担当を決めて実施もいいかも・・・」と尽きない。

この後も夜の宴会は続いた。

### ■信貴山散策

翌日は標高437mの信貴山に登る。ホテルの標高は約250mなので200mくらいの登山になる。同行のメンバーは山男、山ガール、ヨットマン、ゴルファー、そして自称アルチュウ（歩き中毒）の私、全く問題ない。昨夜の酒も少し残っている中、和気あいあいと新鮮な空気を吸いながらハイキングを楽しむことができるのは本当にありがたい。

信貴山の頂上一体は朝護孫子寺という寺の施設になっているが、入口には鳥居があり神仏習合の時代を象徴しているから面白い。その鳥居をくぐって山を登り始める。

信貴山観光ホテルは大阪府にあったが、朝護孫子寺ははじめ信貴山山頂の主な施設は奈良県にある。従って昔から信貴山は各勢力の戦略的要衝になっており、信貴山城が作られた。残念ながら現在は山城跡の碑だけが残っている。

頂上には空鉢護法堂があって、とても眺めが良い。

5人でワイワイガヤガヤと春の満開の桜を楽しみながらの山道を歩くハイキングは実に楽しい。久しぶりにゆったりとした時間を過ごせたので、記念写真を残しておこう。



【信貴山頂上の空鉢護法堂で記念撮影】

### ■旅への思い

ホテルの近くまで下山して昼食のために食事処に入ると、その店内で別のお客から声を掛けられた。「この和気あいあいのメンバーはどんな間柄なの？」と聞かれ、私がそれに答えると大そう羨ましがられた。

私が5年以上前つまり地球一周の船旅に行く前に、日本国内外を旅行している時に知り合った旅行者たちの中で、船旅で知り合ったグループだという人たちがいた。私もその時は非常に羨ましかったことを思い出した。

そして今、自分たちが同様なことをしている。

そしてこれをまた羨ましいと思っている人もいる。

羨ましいと思っている人たちは是非とも旅に出て欲しい。そして楽しみ、出会い、また旅に出て、そうやって旅が引き継がれていくのだろう。

そんなことを考えながらメンバーと別れた。

#### ■温泉評価委員会

私は温泉宿を評価する温泉評価委員会、通称「おひょい」を立ち上げている。それは温泉宿に泊まった時に組織される勝手気ままな委員会で、委員は同行した人になる。何が良かったとか悪かったとか、あれこれ話し合っ各項目を5段階で評価し、委員会として評価値を算出する。

評価の基準は、5は驚き感動、4は普通に良い、3は可もなく不可もない、2は普通に悪い、そして1は失望落胆としている。

総合点（平均値）で5段階の75%、つまり3.75をオススメの目安としている。特に4.00を超えるには驚き感動が少なくとも1項目以上あるからオススメ度は高い。

信貴山観光ホテルは泉質3、風呂4、料理4、コスパ3、サービス3、建物・部屋4、立地環境4、総合点3.57になった。

泉質は無色・透明・単純泉、pHは6.9、湧出温度は20℃となっている。

#### ■旅の記録

実施は2021年3月31日（水）～4月1日（木）の2日間、その行程を以下に示す。

- ・1日目 京都府内でゴルフをして信貴山観光ホテルに15時到着
- ・2日目 9時に宿を出発、信貴山朝護孫子寺、信貴山城址など散策し昼食後に解散

一人当りの費用は約15000円、内訳は2食付き宿泊費が1人約12000円、他に交通費と酒代、昼食代が約3000円になった。